



自治・協働による地域づくり研修

～これからの行政の役割を描く 第1回～

人口減少と高齢化に伴い、地域課題はますます山積し、もはや行政だけの地域運営では立ちゆきません。住民の自治の力を呼び起こし、住民と行政が協働して地域課題を解決し、より良い暮らしを実現していくことが求められています。そこで、現在、地域自治組織等を再編し、住民と行政の協働の仕組みや制度づくりに取り組む自治体が増えてきました。しかし、現実には思うように機能せず、現場の悩みは深くなっているようです。

本研修では、講師にコミュニティ政策の第一人者である櫻井常矢先生をお招きし、自治と協働による地域づくりの事例を学び合いながら、日頃の悩みを解きほぐし、解決に向けた道筋とこれからの行政の役割について皆で考えます。

2日間 研修

1日目 2017年3月23日(木) 13:00～17:30

2日目 3月24日(金) 9:00～15:00

会場 TKP仙台カンファレンスセンター
仙台市青葉区花京院 1-2-3 Tel.022-200-2614 【仙台駅西口徒歩3分】

対象 全国の市町村行政職員（研修内容は、係長級以上を想定しています。）

定員 30名（定員になり次第、締切らせていただきます。）

プログラム テーマ：住民自治を育む協働のあり方と行政の役割

（詳細は裏面をご覧ください。）

研修費 15,000円（1名・2日間分。但し、いずれか1日の出席の場合は9,000円となります。領収書を準備しておりますので、当日、現金でのお支払いをお願いします。）

申込 裏面受講申込み用紙にご記入のうえ、FAXかE-mailで、**2017年1月31日(火)まで**申込みください。

研修講師プロフィール



櫻井常矢(さくらい つねや)氏

高崎経済大学地域政策学部 地域づくり学科 教授

コミュニティ再生と住民自治、市民協働システムの構築に実践的に取り組むほか、自治体を対象に地域づくりや市民協働に関連した政策アドバイザーを多数務める。また、住民向け学習会や行政職員研修を全国各地で展開。

●お問い合わせ/申込み先

一般社団法人 東北圏地域づくりコンソーシアム

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡2丁目3-15 花本ビル 601

電話 022-353-7550 FAX 022-299-3510 E-mail info@tohokuconso.org

URL <http://www.tohokuconso.org/>

東北圏地域づくりコンソーシアムは、地域コミュニティの再生や、住民主体のまちづくり活動をサポートする専門的な中間支援組織です。

プログラム【予定】 テーマ: 住民自治を育む協働のあり方と行政の役割

1日目 3/23(木)13:00~17:30	2日目 3/24(金)9:00~15:00
○研修趣旨の確認 ○グループワーク/課題の共有 ○話題提供【行政と中間支援組織】 ■「地域自治と市民協働による地域づくり」 宮城県大崎市 ■「地域づくりをサポートする中間支援組織の役割」 岩手県一関市いちのせき市民活動センター ○グループワーク/事例の検討 - 交流・懇親会 -	○振返り ○話題提供【地域自治組織】 ■「課題解決型地域づくりの実践」 宮城県大崎市岩出山地区 池月地域づくり委員会 ○グループワーク/事例の検討 - 昼食 - ○総括講義

----- 受講申し込み用紙 -----

FAX 022-299-3510 E-mail info@tohokuconso.org

必要事項をご記入のうえ **2017年1月31日(火)まで**に、東北圏地域づくりコンソーシアム宛に **FAX** あるいは **E-mail** でお送り下さい。

ふりがな 氏名				性別	男・女
所属等	〔市町村名〕				
	〔所属〕	〔役職〕			
連絡先	住所（〒 - ）				
	電話		携帯		
	E-mail				
研修のご希望	①いずれかに○をつけてください。 ア.2日間とも出席 イ.1日目(3/23)のみ出席 ウ.2日目(3/24)のみ出席				
	②研修へのご要望・質問がありましたらご記入ください。				

※研修会場の案内地図等は、申込みいただいた方(受講者)に、後日お送りいたします。

※1日目終了後に交流懇親会の開催を予定しております。そのご出欠や2日目の昼食の手配の有無等についても、受講者のご希望を改めてお伺いします。

※受講者の皆さんが抱えている悩み・課題等を把握するための事前アンケートをさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。